

委員発言概要

■〇〇委員

- (I-1) ・多様な働き方(タイムシェア)をしながらもキャリアは大事にしていく
- (I-3) 必要がある。【労働雇用戦略課】

■〇〇委員

- (I-3) ・ICTを利用した在宅での女性活躍(テレワーク)の推進
【労働雇用戦略課】

■〇〇委員

- (I-2) ・多様な働き方に対応するための支援の充実をしてほしい。
- (I-3) 【次世代育成・青少年課, 労働雇用戦略課】
(病児保育の受入れが少ない。
非正規職員にとっては, 利用料金, 送迎にかかる時間など預けるハードルが高い。)

■〇〇委員

- (I-2) ・成果目標について, 「民間企業における男性の育児休業取得率」と同じように, 「県の男性職員の育児休業取得率」を入れるべき。民間と県の「育児休業取得率」「育児休暇取得率」などを並べて記載することで啓発になる。【人事課】

■〇〇委員

- (I) ・「あらゆる分野で女性が活躍できる社会づくり」「働き方改革」などのキーワードが並んでいるが, 徳島の企業の社長さんに理解してもらう必要がある。
- ・女性が活躍できる環境に理解のある企業をどんどん作っていく, ということを入れてほしい。
【男女参画・人権課, 労働雇用戦略課, 企業支援課】

■〇〇委員

- (I) ・トップダウンで進めてもらえるか, が重要。
- ・広報だけでなく, 企業のトップに訴えることが重要。
【男女参画・人権課, 労働雇用戦略課, 企業支援課】

■〇〇委員

- (I) ・中小企業を応援していく必要がある。
- ・女性社長の「取組み」や「やり方」に注目する必要がある。
- ・今始めたとか, 男女共同参画に取り組んでいる若い人に光が当たるような取組みがほしい。
【男女参画・人権課, 労働雇用戦略課, 企業支援課】

■〇〇委員

- (I - 2) ・「男性県職員の育児参加」の表記を「男性県職員の育児のための」とし、「参加」を除くこと。【人事課】
- (I - 4) ・スーパーグローバル大学進学者数を物差しにするための施策について（質問）
→ 様々な施策を目標とすることを検討【学校教育課】

■〇〇委員

- (II - 7) ・「生活困窮者自立支援事業」への相談が深刻化している。7040問題など、中途半端な就職しかできない、老後の生活が考えられない、といった問題について、検討してほしい。【国保・自立支援課】
- (I - 2) ・「ファミリーサポートセンター」の対象を子育て支援だけでなく、介護問題への対応まで拡大できないか。
【長寿いきがい課, 労働雇用戦略課】

■〇〇委員

- (III - 1, 2) ・「男女共同参画」について知らない人にも分かるようにしてほしい。知っている人を前提にしないこと。【男女参画・人権課】

■〇〇委員

- ・ e - モニターアンケートの分母を上げられないか。
- (II - 1) ・「女性に対するあらゆる暴力の根絶」について、被害者が悪いという意識がまだ根深い。明らかに加害者が悪く、加害者側をどう抑制していくのかという施策や教育が必要。
【消費者くらし施策課, 男女参画・人権課, 生活安全企画課, 少年女性安全対策課】

■〇〇委員

- (I - 2) ・学生が安心して職に就ける環境を作るため、また、待機児童数を0人にするためには、「認定こども園」をもっとたくさん作ることが大事である。【次世代育成・青少年課】
- ・「男女共同参画」について、県からも、CMやインスタグラム、ツイッターなどで頑張って発信してほしい。【男女参画・人権課】

■〇〇委員

- ・「女性活躍」や「男女共同参画」について、環境と意識の両方の視点からももう少し進めていくべき。
- ・徳島の現状（中小企業）も話題となった。「徳島らしさ」をどんどん入れてもらいたい。

【男女参画・人権課】